



来年のインターハイ目指し

“花いっぱい運動”が始動

来年の8月に全国高校総合体育大会(インターハイ)バレーボール競技が、当町で開催されることになり、実行委員会を結成して準備を進めていますが、訪れる高校生を暖かく迎えようと、町では“花いっぱい運動”を提唱。町内会や老人クラブ、婦人会、子供会などの協力を得て、マリーゴールド、サルビアを植えており、高村岱でも6月19日に早朝から作業を進めていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

	5月31日現在	(前月比)
総人口	25,261人	(5人増)
男	12,319人	(4人増)
女	12,942人	(1人増)
世帯数	7,277人	(15世帯増)

58年6月定例議会

2億2981万7千円を追加

地震災害の復旧費など

五十八年六月定例町議会は、六月十三日から二十一日まで十日間の会期で開催。期間中、一般会計及び特別会計の補正予算や条例改正、県営土地改良事業（鷹巣地区農免道、太田地区排水対策）の一部負担、請願などを審議して閉会しました。決定した内容は次のとおりです。

一般会計は総額で

五億五、六二七万三千円に

一般会計は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ二億二千九百八十一万七千円を追加。総額は五十二億五十六百二十七万三千円となりました。

今回の補正の主なものは、日本海中部地震災害の復旧費や旧商工会館跡地整備費、ガケ地近隣危険住宅移転事業、品類地区テレビ難視解消事業、坊山運

動広場整備補助、大摩当林道用地購入及び立木補償費などとなっています。

補正の概要は次のとおりです。

旧商工会館跡地を整備
千四百六十六千円を追加
主なものは、退職手当組合特別負担金八百八十三万六千円、旧商工会跡地外整備工事費四百六十九万九千円、小畑記念館建設費助金十萬円、日本海中部地震見舞金二十五萬円、民生費五百三十万六千円の追加。主なものは、在宅福祉活動促進事業委託百十萬円、老人居室整備資金貸付金百萬円、老人医療給付費（老人保健法施行以前分）七十萬円、母子家庭住宅整備資金貸付金百六十萬円。

一般診療委託料などを予算化

衛生費 千九百九十九千円を追加
主なものは、保健事業へ組み替えるため保健衛生総務費を千三百一十一万二千円減額。一般診療

委託三百二十二万二千円、精密診療委託二百一十萬二千円、胃がん診療委託七百八十萬円、婦人科診療委託三百九十萬円、住民健康管理二十萬円、健康教育及び相談等講師謝礼金四十八萬五千円、公害対策費十三萬六千円、焼却炉投入口補修工事百五十七萬円、塵芥運搬車等借上料五十萬円、焼却場資材作業器具置場三十萬円、簡易水道特別会計繰出金（七座簡水）五十萬円。

前山・向黒沢圃場整備に調査費

農業費 千二百七十三萬三千円を追加。主なものは、農業指導センター運営費十七萬円、綴子基幹集落センター補修（地震災害）六十三萬円、県営圃場整備事業調査計画補助（前山・向黒沢）三百八十四萬五千円、県営太田地区排水対策特別事業負担金四百四十六萬円、基幹林道大摩当線用地購入及び立木補償費三百二十八萬千円、沢口林業センター補修（地震災害）二十五萬円。

中央公園地内の土留・排水工事

土木費 一億三千八百七十九千円を追加。主なものは、道路台帳加除委託料、道路維持費八千九百円、道路新設改良費二千九百九十七萬八千円、東又二号橋架替工事六百萬円、中央公園地積測量委託料三百三十萬円、中央公

町長日誌

6月1日～6月15日

- 1日 老人クラブ連合会総会
- 2日 市町村長会議・秋田市健康づくり推進会議
- 3日 小学校新築工事安全大会
- 7日 消防友の会
- 8日 鷹巣阿仁職業訓練協会理事会
- 9日 秋田県消防補償等組合
- 10日 秋田県消防補償等組合
- 12日 沢口・七日市地区運動会
- 13日 六月定例町議会
- 14日 県道路利用者会議理事會及び総会・秋田市町議会本会議（一般質問）
- 15日

日曜日に営業する ガソリンスタンド

- 7月3日…新陽光オイル
- 10日…成田石油（舟見町）
- 17日…成田石油（田中）

園排水土留工事ほか三百七十三萬円、高野尻住宅改修工事ほか二百七十八萬円、ガケ地近接危険住宅移転事業六百四十八萬円、

急傾斜地崩壊防止事業費負担金
百八十万円。

▽消防費 百二十六万円追加。

主なものは、防犯指導隊関係費
七十八万四千円、日本水難救済
会秋田支部負担金二十四万四千
円。

坊山運動広場 の整備に補助

▽教育費 三十九万八
十九万九千
円の追加。

鷹巣小学校竣工式関係費百三十
万二千円、綴子小大規模改修工
事千五百万円、鷹巣小倉庫建築
工事五百万円、地方社会教育施
設活動費四十万円、品類地区テ
レビ難視聴事業二百二十万円、
中央公民館補修工事(地震災害)
百三十一万八千円、県体山岳競
技補助五十万円、高校総体実行
委員会補助六十万円、坊山運動
広場整備補助五百万円、陸上競
技場本部棟塗装はか二百五十万
円、町営野球場整備工事二百万
円、体育館補修工事(地震災害)
二十万円。

▽災害復旧費 四百七十万円を
追加。これは地震災害による学
校災害復旧工事費(小学校六、
中学校一)。

▽諸支出金 百五十四万二千円
を追加。主なものは、消防団車
庫及び水防倉庫等資材置場用地
購入費(当該年度償還分)百三
十一万八千円。

歳出

▽国庫支出金 千七百六十九万
千円を追加。主なものは、保健

事業費負担金五百四十九万円、
ガケ地近接危険住宅移転事業費
補助金三百三十二万四千円、綴
子小大規模改修事業補助金六百
六十六万六千円、テレビ難視聴
解消事業補助金百二十六万三千
円。

▽県支出金 四百五十四万六千
円を追加。主なものは、保健事
業費負担金五百四十九万円、在
宅福祉活動促進事業費補助金四
十六万円、ガケ地近接危険住宅

移転事業費補助金百六十六万二
千円、テレビ難視聴解消事業補
助金四十七万円
▽寄附金 百四十三万円を追加。
主なものは、テレビ難視聴解消
事業費寄附金(品類十一世帯)
三十三万円、急傾斜地崩壊防止
事業費寄附金(綴子、坊沢)九
十万円。

水道事業決算

利益は千二百万円余りに

▽五七年度水道事業会計決算
の認定について

水道事業会計決算は、六月
定例議会に上程され、本会議
で建設水道常任委員会に付託
され審議中です。

内容をみると業務量は、給
水件数で昨年より八十件増で
二千七百五十三件、年間総給
水量は昨年より八万二千九百
二立方メートル増で八十一万六
千九百五十五立方メートルまし
た。

経理では、事業収益一億百
六十一万四千九百九十円、事業
費八千九百三十三万四千三百九
十円で、当年度純利益千二百五十
七万九千八百八十一円、未処
分利益剰余金千二百六十一万
八千九百三十四円となりまし
た。

これは、成人病予防検診受益者
徴収金。

▽町債 八百三十万円を追加。
これは、老人居室整備事業債増
額分(百万円、母子家庭住宅整
備事業債百六十万円、辺地対策
事業債(東又二号橋)五百七十
万円。

▽繰越金 一億九千七百六十二
万七千円を追加。

▽諸収入 三十万五千円を追加。

決定した特別会計

▽老人保健会計補正予算

二百万円を追加し、歳入歳出
総額はそれぞれ八億九千九百七
十万六千円。

歳出は全額老人保健医療支給
費。歳入は支払基金交付金百四
十万円、国庫支出金四十万円、
県支出金十万円、繰入金十万円。

▽簡易水道会計補正予算
二百十六万四千円を追加し、
歳入歳出総額はそれぞれ一億千
七百三十三万四千円。

歳出は脱炭酸塔取付附帯工事
八十万円、田子ヶ沢配水管布設
替工事関係九十九万四千円、七
座配水池法面保護工事、配水管
破損復旧工事ほか(地震災害に
よる綴子、七座)五十万円。歳
入は繰入金(地震復旧費)五十
万円、繰越金百六十六万四千円。

決定した条例改正

▽町部分林の運営に関する条例

林業による就業機会の拡大
と森林が果たす公益的機能な
どを高めつつ、町基本財産の

造成をはかるため、国(営林
署)と部分林契約するもので、
その保護育成の基本的な事項
を定めたものである。

▽町普通共用林野運営に関する
条例

国有林野法の改正にともな
い、現行簡易共用林野の運営
に関する条例を廃止し制定す
るものである。

▽国民健康保険税条例の一部改
正

保険税の最高限度額は二十
七万円から「二十八万円」に、
所得割の税率を百分の七・三
から「六・〇」に、資産割の
税率を百分の二十八から「二
十五」に、被保険者均等割を
七千二百円から「八千円」な
どとなっている。

決定した議案

▽鷹巣阿仁広域市町村圏組合の
共同処理する事務の変更に伴
う財産処分について

鷹巣阿仁広域市町村圏組合
老人保養所の廃止に伴う財産
処分として、これを阿仁町に
帰属させるものである。

▽鷹巣阿仁広域市町村圏組合規
約の一部改正

老人保養所が阿仁町に帰属
したので一部改正するもの。

▽字界の変更について
脇神・西又地区の土地改良
事業を行ったので、脇神字館
ヶ沢南又一四の二、一五、一

採択となった請願

六、一七の二、一八から二〇まで、及びこれらの区域に隣接介在する水路である国有地の全部は、脇神字館ヶ沢西又に変更するもの

▽町有墓地の廃止について
旭町の町有墓地を廃止するもの。

▽県営土地改良事業（鷹巣地区農免道整備事業）に要する費用の一部負担について
事業費のうち基幹道路費の十二分の一に相当する額を負担する。

▽県営土地改良事業（太田地区排水対策特別事業）に要する費用の一部負担について
総事業費のうち二〇％以内の額を負担する。

▽昭和五八年産米の政府買入価格等に関する陳情書（七日市農協組合長理事・長岐洋一ほか六件）

▽生産費及び所得補償方式による生産者米価一俵（六十*）二万二千九百六円の実現を求める請願書（秋田県米価対策共闘会議議長・庫山寛一）

▽水田利用再編第三期計画で米作面積の大幅拡大を求める請願書（秋田県米価対策共闘会議議長・庫山寛一）

▽昭和五八年度の農政確立と要求米価実現に関する陳情書（秋田県主食集荷商業協同組合・

昭和57年度会計決算の概要

会 計		歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一 般 会 計		5,415,180	5,112,008	303,172
特 別 会 計	国民健康保険	1,090,723	1,021,620	69,103
	簡 易 水 道	163,114	160,633	2,481
	と 畜 場	25,824	23,009	2,815
	宅 地 開 発	16,529	5,293	11,236
	土 地 取 得	2,104	2,104	0
	墓 地 公 園	20,723	20,723	0
	綴 子 財 産 区	11,822	6,347	5,475
	栄 財 産 区	54,979	17,300	37,679
	坊 沢 財 産 区	54,122	8,624	45,498
	七日市財産区	37,281	3,749	33,532
計	沢 口 財 産 区	4,944	4,944	0
	老 人 保 健	73,166	62,413	10,753

本田源太郎ほか）

▽福祉バスの配備に関する請願書（大町・小林克信）

▽鷹巣駅貨物取り扱い廃止反対に関する請願書（大館北秋地方労働組合協議会議長・木村雄三）

▽株式会社鷹巣阿仁総合卸売市場への助成方についての陳情書（鷹巣阿仁総合卸売市場代表取締役・小原清）

▽水田再編にかかわる家畜（和牛・乳用牛）導入に対する助成についての陳情書（鷹巣町内農協組合長・沢口農協組合長佐藤美）

▽昭和五八年度畜産物政策価格と畜産・酪農経営の改善強化に関する要請書（綴子農協組合長理事・佐藤輝雄ほか五農協）

▽優生保護法の「改正」に反対する陳情書（秋田市大町・代表者 佐藤聖子）

▽優生保護法改正に関する陳情書（東横町・成田敦子ほか）

継続審査となった請願

不採択となった請願

愛の血液助け合い運動

7月1日～31日

夏場は血液が不足しがちです。思わぬケガや手術のために大量の輸血を必要とする方が、たくさんあります。あなたの大切な血液を困っている方のために役立ててはいかがでしょう。

◆愛の献血車は7月6日(水)鷹巣へきます。最寄りの会場で献血してください。

▼農林高校前 9時～12時30分
▼北秋信用組合前 13時30分～15時



青少年を非行から守る全国強調月間

7月1日～7月31日

七月の一カ月間を「青少年を非行から守る全国強調月間」として、県と町が協力しこの運動を進めることになりました。最近の青少年の非行は、五三年から急激に増加して、戦後最悪の状態になり、第三のピーク期とも言われております。このため、この運動を契機に地域社会の連帯と融和を深め地域みんなの協力のもとに、青少年の非行防止と明るい家庭社会を築くため努力しましょう。

鷹巣町では、七月一日午後三時から鷹巣小学校トランペット鼓笛隊により、児童公園から役場までパレードを行います。毎月五日は「少年の日」

「道路運送車両法」が改正され

車検期間が延長されました

「道路運送車両法」改正に伴う関係省令の改正により七月一日より自動車の車検期間が延長されます。また定期点検の点検項目も簡素化され、特に六カ月ごとに行う定期点検は、自動車の構造・装置について基礎的な技術知識があれば、ユーザー（利用者）自身で点検できます。

新車の車検は

二年から三年に

自家用乗用車の新車初回の車検有効期間が、いままでの二年から三年に延長されます。適用

されるのは昭和五八年七月一

■六カ月点検のチェック・ポイント

カじ取り装置

▼パワー・ステアリング装置：パワー・ステアリング・ベルトの中央部を手で押し下げて、たわみ量をスケールで点検する。また、同時にベルトに傷やヒビ割れがないか。

制動装置

▼ブレーキ・ペダル：ブレーキ・ペダルを手で抵抗を感じるまで押し、遊びの量をスケールで点検。また、ペダルを強く踏み込んで床板とのすき間もスケールで点検。

▼ブレーキのきき具合：低速走行してブレーキのききが十分か、ブレーキが片ききしないか。

▼駐車ブレーキ・レバーの引き

日以後に新車として購入した自家用乗用車です。

従来、自家用乗用車の車検は二年ごとに行われていたわけですが、今回の法律改正により、新車に限り最初が三年目に、次からは二年おきに車検を受けることとなります。と同時に、初

回の六カ月点検が不要になります。

六カ月点検が

あなたもできる

自動車の装置や部品などは技術進歩のおかげで、耐久性はかなり向上しています。それにより、自動車の点検項目を簡素化することができるようになりました。特に六カ月ごとに行う定期点検は、自動車の構造・装置に関する基礎的な技術知識を持っている方であれば、自分ですることになります。

点検の標準的な方法について見よう

▼タイヤ：①タイヤ・ゲージを使って、空気圧が規定値どおりあるか。②タイヤの接地面の全周と両側面に亀裂や損傷がないか。③タイヤの溝の深さが一・六ミリ以上あるか、またタイヤの全周に片減りや局部摩耗など異状な摩耗がないか。④タイヤの接地面と両側面にクギや異物がささってないか。

動力伝達装置

▼クラッチ：クラッチ・ペダルを手で抵抗を感じるまで押し、遊びの量をスケールで点検。

次にエンジンを始動し、アイドリング状態で駐車ブレーキ・レバーをいっばいに引きま

す。クラッチを切り、変速ギアを第

一速に入れた後、ペダルを徐々に離し、クラッチ・ペダルがなくなる直前の状態（エンジン音が変わったり、振動が起ころ）でペダルと床板とのすき間が規定の範囲にあるか。

電気装置

▼バッテリー：バッテリーの液量が上限・下限線の間にあるか。

原動機

▼潤滑装置：エンジンを停止させ、油量がオイル・レベル・ゲージ目盛りの上限・下限線の間にあるか。またオイルの汚れ具合も点検します。

▼冷却装置：ラジエーター・リザーバ・タンクの冷却水量が上限・下限線の間にあるか。

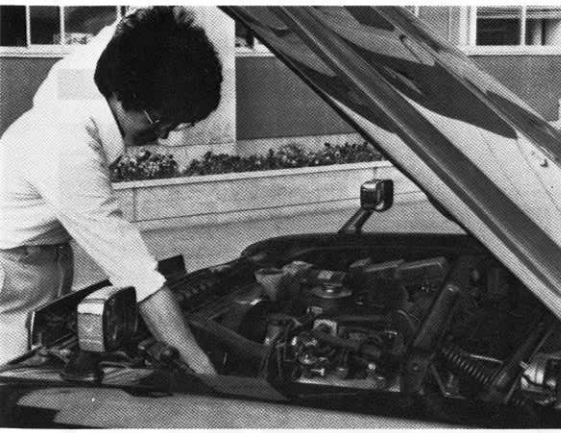
▼ファン・ベルト：ファン・ベルトの中央部を手で押し下げてたわみ量をスケールで点検。ベルトに傷やひび割れがない。

灯火装置、方向指示器等

▼前照灯（ヘッドライト）：明るさは適当か、照射方向が狂っていないか、レンズに破損、ひび割れがないか。

▼車幅灯、制動灯等の各ランプ：車幅灯、尾灯、制動灯、後退灯、番号灯などを作動させ、各ランプが正しく点灯や点滅するか。レンズに変色、破損、ひび割れがないか。

▼方向指示器：方向指示器を左右に作動させ、毎分六十〜百二十回の一定の周期で点滅するか。レンズに変色、破損、ひび割れがないかも点検します。



楽しいひととき

熱い声援うけて力走

ことは、比較的天候に恵まれ、田植作業も順調に進みました。六月には農作業の疲れを癒す恒例の『さなぶり』が行われ、各地区では運動会で「体力づくりと親睦」を深めていました。

五日は七座、坊沢、綴子、栄の四地区、一二日は沢口、七日市で行われ、開会式では町民体育祭なみの堂々の行進。運営も手慣れたもので競技もスムーズに進行。

▼おもしろいをつけた美人がゴールめざしてダッシュ



砂けむりをあげて力走する障害物競争▶

▶力と力の対戦にジッと我慢の子



◀集落の名譽にかけても
ガンバラなくつては…



各地区でさなぶり運動会

梅雨入り前の

「おじいちゃん、お父さんガンバッター」と熱い声援を受けて、つい力走。思うように足が進まずゴール前で転倒もしばしば。それでも大きな事故もなく、いずれの会場も無事終了しました。地区によっては終了後、グラウンドに車座になって持ちよった手料理や冷えたミニ樽でさなぶり談議。ヤンヤの喝采を浴びてカラオケで歌が飛び出すなど、家族総出で梅雨入り前の楽しいひとときを過ごしていました。



▲足がもつれてつい四つ這「おさきに失礼」

▶思うようにいかない酒くみ競争



▲自慢ののどを披露



◀老若いりみだれてフォークダンスを楽しんでいました

20回町連青球技大会

総合で綴子Aが優勝

町連合青年会(出川喜英会長)は、活動の活力を培うために六月一八、一九の両日、鷹巣体育館で第二十二回町連青球技大会を開催しました。

大会には、六単位青年会から七チーム二百人余りが参加して男女バレーボール、男子バスケットボール、女子バドミントン、卓球、綱引きの六種目で熱戦が繰りひろげられました。

総合では、全種目にムラなく得点した綴子Aが、昨年度の覇者七日市を破って優勝を飾りました。

成績は次のとおりです。

▼男子バレーボール▽一回戦 綴子A 2-0 沢口 七座 2-1



▼卓球▽△栄 綴子A 5-0 七日市 七座 4-1 鷹 綴子A 4

綴子B 七日市 2-0 栄 ▽準決勝 綴子A 2-0 鷹巣 七座 2-0 七日市 ▽三位戦 七日市 2-0 鷹巣 ▽決勝 七座 2-0 綴子A

▼女子バレーボール▽一回戦 綴子A 2-0 栄 鷹巣 2-0 綴子B 七日市 2-0 沢口 ▽準決勝 綴子A 2-0 七座 七日市 ▽三位戦 七座 2-0 鷹巣 ▽決勝 綴子A 2-0 七日市

▼男子バスケットボール▽一回戦 鷹巣 19-16 七座 七日市 17-13 綴子B 栄 18-10 沢口 ▽準決勝 綴子A 28-16 鷹巣 七日市 17-13 栄 ▽決勝 七日市 61-48 綴子A

▼女子バドミントン▽一回戦 綴子A 2-1 七日市 綴子C 2-1 七座 栄 3-0 鷹巣 ▽準決勝 綴子A 3-0 綴子B 栄 3-0 沢口 ▽決勝 綴子A 2-1 七座 綴子A 4

1 沢口 ▽準決勝 栄 3-1 七座 綴子A 3-1 綴子B ▽三位戦 七座 3-2 綴子B ▽決勝 3-1 綴子A

▼綱引き▽①七日市 ②七座 ③栄

▼総合▽①綴子A 33点 ②七日市 28点 ③栄 26点 ④七座 24点 ⑤綴子A 11点 ⑥鷹巣 10点 ⑦沢口 9点

米国派遣農業研修生を募集

意欲と情熱ある農村青年のアメリカ研修生を募集しています。

▼全国から二百人

▼募集期間▽七月末日まで

▼派遣期間▽二カ年

▼申込先▽秋田県農政部普及教育課(☎〇一八八-六〇〇-四三六一)

▼応募資格▽一九歳以上二七歳未満の独身男子で、高卒以上の農業従事者ならびに短大、大学の最終学生在学中の者

▼必要経費▽往復旅費、学習費、生活費等の殆んどは、農場実習の報酬で賄えますが、その不足額十万円は県から補助される見込みです。

税務大学生募集

国税庁では、税務大学校受験を募っています。

これは、国家公務員採用初級試験(税務)に合格し採用され

ますと、実務に従事する前に専門教育を受けるため、給与をもらいながら約一年間の研修を受け、卒業と同時に税務職員としての地位が保障され、国税の仕事に従事するというものです。

募集要領は、次のとおりです。

▼受験資格▽昭和三八年四月二日から昭和四一年四月一日までに生まれた者

▼申し込み期間▽七月六日から七月一四日まで

▼試験日▽第一次試験(〇月二日) 第二次試験(二一月七日) から二六日までの間の一日)

▼合格発表▽二二月二〇日

▼申し込み先▽仙台市本町三丁目三二二二三 仙台第二合同庁舎 人事院東北事務局 ※くわしいことについては、大館税務署(☎四一-〇六七二)へ。



(道路維持工事)

▼工事場所▽鷹巣字平崎上岱地内 ▽請負額▽三十四万八千円

▼請負者▽淡路重機・淡路寿治

▼工事期限▽七月一日

▼工事場所▽綴子字高野尻地内 ▽請負額▽二百五十万円 ▽請負者▽村昭組・村上昭二 ▽工事期限▽七月一日

▼工事場所▽綴子字佐戸岱地内 ▽請負額▽百五十万円 ▽山耕土木・山田耕三 ▽工事期限▽

七月六日

▼工事場所▽花園町地内 ▽請負額▽九十八万円 ▽請負者▽小笠原建設・小笠原文男 ▽工事期限▽七月六日

▼工事場所▽坊沢字深沢・古川敷地内 ▽請負額▽二百九十万円 ▽請負者▽千葉建設・千葉勲 ▽工事期限▽七月一日

(排水路末整備工事)

▼工事場所▽鷹巣字平崎上岱 ▽請負額▽百四十五万円 ▽請負者▽小猿部建設・関竹雄 ▽工事期限▽七月一日

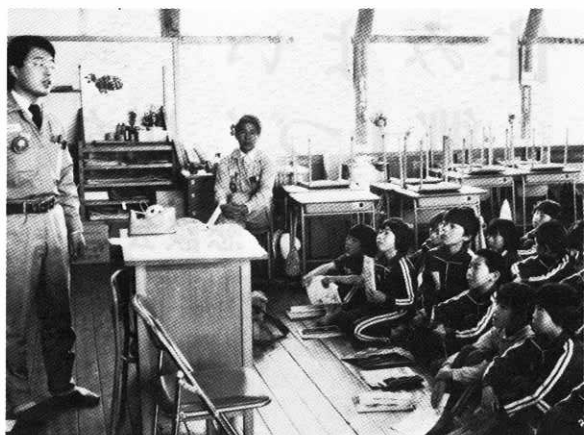
(舗装新設工事)

▼工事場所▽七日市字吉野 ▽請負額▽四百三十五万円 ▽請負者▽秋田土建・北林一成 ▽工事期限▽七月二一日

▼工事場所▽栄字摩当地内 ▽請負額▽二百十五万円 ▽請負者▽伊藤組・伊藤菊男 ▽工事期限▽七月一六日

新聞購読の勧誘は

新聞購読の勧誘をするときは、必ずその地域の販売店の「依頼証明書」を携行することになりました。「うちの新聞をとってください。バスタオルを差しあげます」などの不正勧誘が目立つことから、四月一日から実施されたもので、みんなで新聞販売の正常化にご協力ください。



東北電力のサービス旬間

東小で電気教室を開設

東北電力鷹巣営業所では、五月三〇日から十日間『春のサービス旬間』を開催し、町内の福祉施設や一人暮らしの老人宅を訪問し、電気設備の安全点検を実施して喜ばれていました。

また、東小学校では六月七日に四年生を対象に電気教室が開かれ、電気の歴史や働きなどを熱心に勉強。「電池や白熱灯を発明した人は」「ボルト」「エジソン」「発電の方法は」「水力や火力、原子力、地熱、太陽熱」などと博学ぶりを発揮。「波力発電も研究されています」に一堂びつくり。「電線に触れたり釣り竿を持ち歩くとときは注意して下さい」と充実した電気教室になりました。

このほか、防犯に役立てるため外灯四基を町に寄贈されました。

「地域に健康づくりグループをつくらう」をテーマに、沢口地区で健康大学が開設されました。

開講式は六月一〇日に沢口林業センターで行われ、四十代から七十代まで約百三十人が参加。畠山助役が「学んだ知識を生活のなかに生かしてほしい」と激励のあいさつをしました。

初日は、中央病院の岸部院長が「ガン予防とその実態」と題して講義を行い「当町は全国、全県と比較しても、ガンや脳卒中死亡者が多い。食生活をはじめ地域全体で健康を守る意識を高めなければならぬ」と述べ、受講者は熱心にペンを走らせていました。

この講座は一月まで計六回開催され、四回以上受講されると終了証書と記念品が贈られることになっています。

沢口地区で健康大学

知識を生活に生かそう



保健婦 だより

幼児の発達を促す

集団指導訓練

町では、妊娠から就学まで健全な育児と、正常な発育を目指して各種事業を行ってきました。乳幼児健診では、心身障害の早期発見に努めていますが、乳幼児は心身の機能が不十分であるため、疾病そのものよりも、運動発達の遅れ、周囲の人や物事に無関心で不活発、ことばの言い出しめが遅い、目が合にくい、遊べない、といった発達の遅れとして把握されることが、多くなっています。

秋田県では心身障害児の援助指導を、昭和四八年から始められています。県中央部は、児童相談所や関係施設があるが県北は障害児医療に恵まれません。その分野のへき地といえます。そのため、乳幼児健診での要観察児は、中央の医師が出向いて行ない、巡回児童相談の対象にしています。

現在、県児童相談所主催で「集団指導訓練」を行なっています。問題を持つ子供に対して、少しでも成長の援助をするという事で、心理判定員、保健婦、保母、家庭相談員ボランティア等のスタッフが、精力的に取り組んでいます。

子供を積極的、自由に遊ばせる事から、育てる課題を考えて、親の療育技術を高めることに主力が注がれており、この間にも子供は変わり、お母さん達も明るくなっています。

このように、就学前の段階で、地域に指導の場が設けられたことは、各種乳幼児健診のアフターケアを保障していくうえでも、非常に意義のあることです。



▶鷹巣町労働福祉会館で行っている集団指導訓練

住みよい 郷土づくりを

コミュニティー懇談会



中央公民館では、「豊かな住みよい郷土づくり、地域社会づくり」をテーマに、六月十七日第二回コミュニティーづくり懇談会を開きました。

出席者は、前山部落自治会長・野呂満美氏、公民館運営審議会委員長・小塚嘉七氏、花と緑の会代表者・佐藤政五郎氏、連合青年会長・出川喜英氏、栄公民館長・松尾精一氏、中央公民館長・長崎久氏。

研修テーマを決めて

前回の懇談会では、各自が研修テーマを「自治体組織を通じたコミュニティーづくり」「グループ・サークルを通じたコミュニティーづくり」「青年活動

スポーツを通じたコミュニティーづくり」「行政とのかかわりを通じたコミュニティーづくり」に決めて、今回にのぞみました。

公民館がつなぎ役

自治体組織を通じたコミュニティーづくりでは、婦人会や青年会の活動が停滞している地区では、部落ぐるみで組織の立て直しを図りたい。自治体や各団体、子供からおとなまでのむすびつきを大事にした活動をしたという意見が出されました。コミュニティーづくりでは、グ

花いっぱい運動で59インターハイを成功させましょう

グループ、サークルは仲間づくりには有効だが、趣味などの共通目的が主体で部落づくりになるとあまり関心がなく、分裂した存在なのでマイナスイ面もあるという問題点が出され、公民館がつなぎとなってグループ間、あるいは世代間の交流を行ってほしいとの要望がありました。

青年活動、スポーツを通じたコミュニティーづくりでは、アンケート調査の結果、地域に関心を持つ青年が六割、社会参加活動を望む青年が八割もいるが実際は参加してくれない。その理由としては、会員が少なく入会するとすぐに役員をやらされる、役員の負担が大きすぎるなどがあげられました。スポーツに関しては、中学生・高校生の参加が無く、学校単位のクラブ活動の過熱が一因ではないかという意見が出されました。

行政とのかかわりを通じたコミュニティーづくりでは、各団体への依頼事業が多いが、主旨が末端まで浸透していない、立て割り行政の欠点が出ているのではないかと。部落を分断するような事業の持ち方をしていないだろうかという課題が出されました。

次回、さらにテーマをしぼり、具体的な施策を検討する予定です。

ふるさと 人物伝

49

河田 嘉兵衛

一八九六—一九六〇



銘酒「金鷹」は鷹巣の味として親しまれた酒である。今はなくなつたが、その醸造工場が大町二丁目（現、中央保育園のある所）にあった。

「金鷹」を生み育ててきた人が河田嘉兵衛氏である。彼はまた、町会議員として、町長として、文化行政につくした人でもある。

嘉兵衛は明治二十九年二月呉服商・河田久一郎の二男として生まれ健治と命名された。大正十年、祖父嘉兵衛（元鷹巣村長）の家督を相続し、「嘉兵衛」を襲名、その年二十五歳で町会議員に当選する。

大正一三年、鷹巣銘醸株式会社「鷹泉」を設立、代表取

締役となる。昭和十九年、北鹿酒類製造株式会社に合同し「金鷹」と改銘する。

彼の議員生活は長く、議長にもなる。また終戦直後の昭和二十一年から一年間、町長をつとめる。

鷹巣信用組合初代組合長、にもなり、鷹巣土建初代社長自由民主党鷹巣支部長、北鹿酒類製造株式会社取締役在任中の昭和三五年、死去す。

彼は大変な読書家であつた。しかし、生来眼が悪く、晩年は大きなレンズで文字を拾ひ読みしていたが、それでもできなくなると、他人に読んでもらい聞いていた。そのため万事につけ感覚が鋭く、記憶力は抜群、先見の明があつた。蔵書の中には「群書類従」「漢籍・四書五経」「古典源氏物語」等々あり、昭和九年成田直衛翁記念図書館設立にあたり、基本図書として寄贈され珍重された。

二女、実子さんは「父は本当のことを言い過ぎるので、親戚筋からまで恨まれることがしばしばありました」といい、法事によせて

「性つよき父にありせば逝きて猶骨肉に是を問わるる」と詠んでいる。（資料、二階堂善三氏、田中実子談）

文責 中央公民館長 長崎久



格安の「市場祭り」に大喜び

鷹巣阿仁総合卸売市場では開設1周年を記念して、6月5日「市場祭り」を開催しました。当日は式典のあと上舟木の駒奴踊りや民謡などのアトラクションが行われ、市場内では鮮魚や野菜、果実、日用品などを格安で放出していました。いつもは一般消費者が利用できないが、特別の消費者サービスデーに訪れた買物客は大喜び。3,500人の人出で賑わっていました。

6月5日に中央公園で全県から大公望 320人が参加して第12回全県ヘラ鮎釣り個人戦大会が行われました。

同公園では、11年前から計画的にヘラ鮎が放流され、東北でも有数の釣り場となりましたが、犠牲になるヘラ鮎も多いことから、県や町のヘラ鮎釣り研究会と町では、死んだヘラ鮎を供養するため、公園の一角に「ヘラ鮎の碑」を建立しました。

「ヘラ鮎の碑」建立される



「お仕事ごくろうさん」

鷹巣教会幼稚園と鷹巣保育園では、6月10、11の両日職場を訪れ花のプレゼントをしていました。園児たちは家から持ちよった、シャクヤクやナデシコ、あやめ、ノボリフジなどの花束を手に、役場や警察、消防署、病院を慰問したもので「毎日のお仕事ごくろうさん」と花束をプレゼント。職場ではかわいらしい花の天使に「みんなと仲よくしてね」と激励していました。

建設技術者の集まりである技能組合では、組合員や家族の親睦と交流を深めるために、ことしで11回目の

運動会を6月19日、中央公園で行なわれました。種目は100メートル走やマラソン、綱引き、たばこリレーなど盛りだくさんで、特技を生かした釘打ち競争では、選手一同ハッスル。家族の声援を受けてカナヅチを振りおろしていました

釘打ち競争はお手のもの



成人式に参加を

昭和五八年度の成人式は、八月一日鷹巣町中央公民館で行ないます。

今回成人式を迎える方は、昭和三十七年四月二日から昭和三十八年四月一日までの間に生れた町

内居住者となっています。

なお、就職、学生等で町外に出ている方でも、参加できますので、希望者は家族を通して、八月五日まで、住所、氏名、生年月日、世帯主名、続柄を教育委員会社会教育課にご連絡ください。☎②一

一〇一（内線264）または☎②一〇一〇へ

成人式記念 作文を募集

教育委員会では、成人式を迎えられた皆さんから成人記念作文を募集し、若人の建設的な意見をとり入れた新し

い町づくりの糧にしたいと考え、左記要項で作文を募集しております。

募集要項

▽資格 今年成人式を迎える男女

▽題 成人になって思うこと

○こんな鷹巣町にしたい

○職場（学生）、サークル等を通しての生きがい

○私の人生観

▽字数 四百字詰原稿用紙三、五枚

▽選考 優秀作若干名

▽発表 本人へ直接通知すると同時に、町広報、新聞に掲載します。また、成人式当日、会場で作文を朗読していただきます。

▽締め切り 七月三十一日

▽応募方法 教育委員会、または公民館へお届け願います。

▽その他 優秀作に選ばれた方には、薄謝をします。

鷹巣町でNHK杯東北高等学校バレーボール選手権大会

▽開会式 七月八日（日）午後五時から鷹巣体育館

▽競技 七月九・一〇日午前九時から鷹巣体育館、鷹巣農林高校で

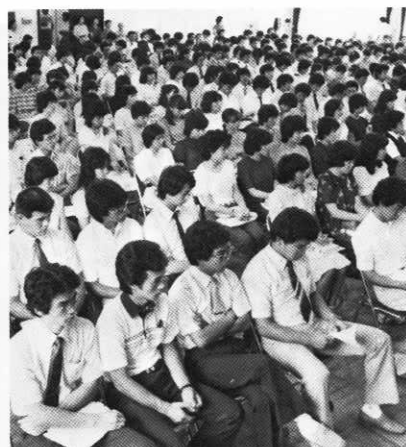
▽参加チーム 〔男子〕 日大東北、福島工（福島）

中央（山形） 釜石南、水沢高（岩手） 弘前工、五所川原工（青森）

〔女子〕 相馬女子、郡山女子付属（福島） 古川商、聖和学院吉田（宮城）

城北女子（山形） 盛岡第一、久保学院（岩手） 青森西、木造（青森）

※男女の決勝戦がテレビで実況放送されます。



郷土史年表

78

昭和	和	時	代	西暦	年号	事項
				一九五四	昭和二九	○鷹巣農林高校定時制七日市分校発足 生徒六一人（男四一 女二〇） ○陽清学園（村上清）創立 ○五月十四日 アジア大会出場選手体操演習会を鷹巣グラウンドで開催 ○五月 竜森小学校ピアノ購入 ○五月三十一日 沢口小学校四教室増築・落成式 ○六月一日 自衛隊法成立 ○六月八日 警察法公布により、自治警察を廃止、県警に一本化する ○七月一日付、世界体操選手権で、女子（田中敬子）初の優勝 ○七月 沢口小学校、各集落の寄付により図書四万円分購入 ○七月三十日 綴子小学校創立八十周年記念式挙行 ○九月十四日 沢口小学校給食実施 ○十月二十八日 竜森小学校舎落成式 ○十月二十九日 沢口小学校 給食調理室建築 ○十一月二日 坊沢村役場庁舎を新築落成式 ○十一月十八日 鷹巣小学校 創立八十周年記念式挙行、記念事業として校旗（渡部景一図案）校歌（朝日了回作詩、大山会三郎作曲）を制定す ○十一月 鷹巣小学校 四教室増築 ○十一月 鷹巣農林高校創立四十周年記念付属農林博物館落成 ○十二月七日 吉田内閣総辞職

おしらせ

※場所はいずれも中央公民館
保健相談室です。

◇ 離乳食実習指導は、二二日
五十七年二月生まれとなっています。

◇ 受付時間は、午前九時半から
十時まで。乳児健康相談も併せ
て行いますので、お子さんもお
連れください。

◇ 乳児健康相談は、二二日〓五
七年三月生まれとなっています。
受付時間は、午後一時から一
時半まで。

◇ 三歳児健康診査は、一四日〓
五五年五月、六月生まれとなっ
ています。

◇ 受付時間は、午後一時から一
時半まで。おいでの時は、母子
手帳と問診票を忘れずにお持ち
ください。

◇ ※場所はいずれも鷹巣保健所
です。

七月の健康相談

七月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、一三日と二
七日です。

時間は、午前九時から午後三
時まで。血圧測定のほか、必要
に応じて尿検査も行います。

◇ 妊婦健康相談は、四日と一八
日です。

時間は、午前九時から午後三
時まで。おいでの時は母子手帳
を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、妊
娠中の日常生活と栄養について。
時間は、午前十時から十一時

健室で行います(第一、第三
月曜日)

おわすれなく

胃集団検診を

胃集団検診が六月二八日から
八月三十一日までの期間、各地域
で実施されます。

日程は、随時広報に掲載いた
します。都合により、日程ど
おり受診できない方は、もより
の場所を受けてください。

七月一日から一九日までは次
のとおりです。

1日〓上舟木(上舟木生活改善
センター) 2日〓下舟木、吉

ヶ沢、深沢(吉ヶ沢、深沢会館)

5日〓中畑、妹尾館、横瀬、品
類、岩脇(七日市基幹集落セン

ター) 6日〓本郷、根本屋敷
吉野(七日市基幹集落センター)

7日〓坊山、湯ノ岱、四渡(坊
山会館) 8日〓小森(小森会

館) 9日〓脇神、上野、中屋
敷、藤株、小摩当(沢口林業セ

ンター) 12日〓堂ヶ岱、高村
岱(堂ヶ岱会館) 13日〓舟場

堂ヶ岱、高村岱(舟場会館)

14日〓南鷹巣、西陣場岱(南鷹
巣会館) 15日〓川口、湯車(川

口会館) 16日〓小ヶ田(小ヶ
田会館) 19日〓緑ヶ丘(緑ヶ

丘担い手センター)

※時間は、午前五時半から七時
まで。

停電のお知らせ

七月の作業停電は、次の地区
です。

▽1日〓元町アヴァンテ付近(午
前九時〓十一時)、今泉地区
(午前九時〓午後一時) 7
日〓品類、深沢、吉ヶ沢、下舟
木地区(午前九時〓午後一時)
▽11日〓前野町、昭和地区(午
前九時〓午後一時)

香典返し

このほど次のかたから、香典
返しにと町社会福祉協議会へ寄
付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽脇神〓花田万次郎さんから亡
妻スエさんの香典返し

▽坊山〓佐藤重信さんから亡妻
キミ子さんの香典返し

▽深沢〓佐藤武夫さんから亡妻
イクさんの香典返し

▽羽立〓佐藤誠一さんから亡父
啓喜さんの香典返し

▽摩当〓岩谷幸子さんから亡長
男勝信さんの香典返し

慶弔だより

6月1日〓6月15日

誕生おめでとうございます

加藤 雄大(毅 長男)元 町
宮野 まど香(健一 二女)東上綱
湊屋 潔(満 長男)材木町
藤原 和巳(雅巳 二男)葛 黒

佐藤 鮎子(実 長女)深 沢
伊豆 あゆみ(肇 長女)堂ヶ岱
藤本 亜弓(忠 長女)東横町
藤原 彬(敬 長男)花園町
柴田 諒(芳行 長男)舟 場
高橋 賢(進 長男)下 町
工藤 洋二(博行 二男)松葉町
小野 光春(慶春 二男)大 町
小塚 智美(武雄 三女)堂ヶ岱
長岐 僚太(琢未 長男)七日市
津谷 和明(健一 長男)坊沢羽立
相馬 智絵(政徳 長女)高野尻
藤原 早希子(義光 長女)坊 山
野呂 匠(俊徳 長男)前 山
二人の前途を祝福いたします

戸松 和孝 掛 泥
佐藤 フミエ 南鷹巣
畠山 幸信 李 岱
斎藤 恵子 二ツ井町
成田 正志 舟 場
佐々木 郁子 青森県
塚本 仁志 能代市
吉田 ひろ子 高野尻
大川 隆 黒 沢
澤田 真希子 前 山
佐藤 唯直 鹿角市
千葉 真紀子 中屋敷
関 邦夫 合川町
永井 安子 相善町

おこやみ申しあげます

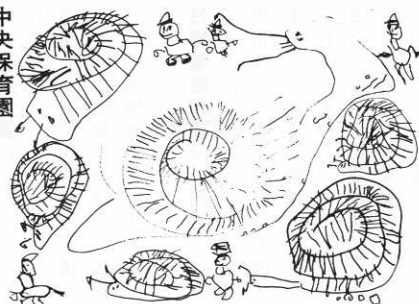
津谷 ハル(76歳) 坊沢羽立
花田 スエ(83歳) 上 野
九嶋 寅治(81歳) 岩 脇
佐藤 勘助(72歳) 綴子上町
佐藤 啓喜(74歳) 坊沢羽立
成田 梅子(79歳) 宮前町

の広場

ぼくの
絵



中央保育園
しんどうただあきくん(5歳)



「グラッ」ときた時には、「強いなあ」と思いましたが、地震はすぐやむものと、思っていたこともあって、火を確め様子をみていました。しかし、ますます激しくなる揺れに、たまたらず外に飛び出していました。飛び出したものの、何かに縋らなければ立っていることもできず、「こ



元 町
戸島 聖子(39)

今回のテーマ『地震のとき私は』

親の意見・子供の意見

外に出て落着いてみると、洗面所の元栓を確めていない事に気がついたのです。家の中にはとても入れず、ガスは外から止め後は子供達が帰って来るまで、余震にびくびくしながら家と外を往復していた。

帰って来た子供たちの話によれば、学校では訓練の時と同じ様に、先生の指示通りきちんと避難できたそうです。どうやらいざという時には、どうしても良いのかよく知っていたつもりが、一番あわてていたようです。

よく「グラッ」ときたら「火



ミズギク

キク科

高山の湿原、低地では冷水のわき出る湿地に見かける多年生草本である。

花は黄色で径3～4cm、低地のものは寒冷時代の残存種、九州の一部と近畿以東に分布する。

(南小学校 畠山 益穂先生)

ふるさとのみなさんへ

娘にもふるさとを持たせたい

東京都足立区・千葉 強(47)

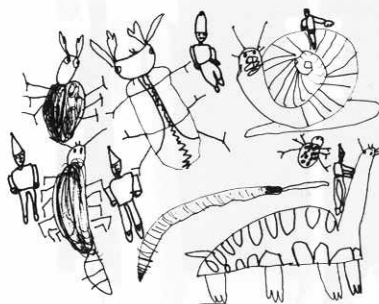


田舎があるってことは本当に素晴らしいことだと思う。東京で生れ育った妻や子供には生れ育った田舎がない。東京の人たちが、田舎に憧れて旅行をする。そこで見る山や河を美しいといい、素晴らしいと思っても、それは一過性のものにすぎず郷愁をそそるものは何もないだろう。

幼年時代に泥まみれで遊び廻った森や河の流れがなかったら本当の思い出が心の中に残らないと思う。私は二人の娘を、生れたその年から秋田へ連れて行って山や川で遊ばした。それは、私の故郷を娘達の田舎にしたからに他ならない。やがて大きくなった娘達が、自分の田舎は「秋田」と胸を張っていえるようになったら何んと素敵だろうかと考えている。どんな時代になっても、そこには美しい自然があり、人情がある。そして父の育った故郷がある。私は、自分の子供達に「ふるさとを持たない子」にはしたくない。

ふるさとよ、いつまでも美しく、そして訪れる度に暖かく包んで欲しい。私は「田舎」という言葉が大好きだ。

▼千葉さんは、警視庁警察官採用試験委員会に勤務し、専門委員として一線活躍する警察官の採用事務に手腕をふるっています。横濱出身で賢治氏が長兄です。



中央保育園
よしだあゆみちゃん(5歳)



みんな

の仕まつ」と言われていますが、火は使ったらいつでも元栓まで手が行くように心掛け、そして何よりも「あわてないことだ」と思いました。

先生の指示でひなん



東小学校 6年
石田 美樹

わたしにとって二十六日の地しんは、生まれて初めての大きな地しんでした。
その時は、四時間目がもう少して終わるところでした。
急にぐらぐらつときて、すぐおさまると思っていたら、ますますはげしくなりました。
わたしたちはざわざわながら



夏の暑さの下で、運動をする
と発汗が盛んになります。
約一時間ジョギングすると、
かく汗の量は約一リットルですが、普通、体重の二・三％にあたる水分が失われると体温上昇が目立ちはじめ、循環機能に影響が出てきます。五％くらいで運動能力が低下し、七％で幻覚が現れるようになり、一〇％以上の脱水状態では意識がなくなり、熱

も、ひなんくんれんの経験を生かして、すぐつくえの下にもぐりこみました。
みんながおちつく間もなく、「先生の指示にしたがってひなんしてください」という放送がはいりました。

放送がおおると、いっせいに「ガタンバタバタ」という音が聞こえ、おしたり、おされたりしながら中庭へひなんしました。そして、全員そろっているか人数の確認をしました。

それでも、まだ余しんの心配があったので、グラウンドへ二度目のひなんをしました。

危険のない広い場所に出て、落ちついたら、地しんのおそろしさを、改めて感じました。

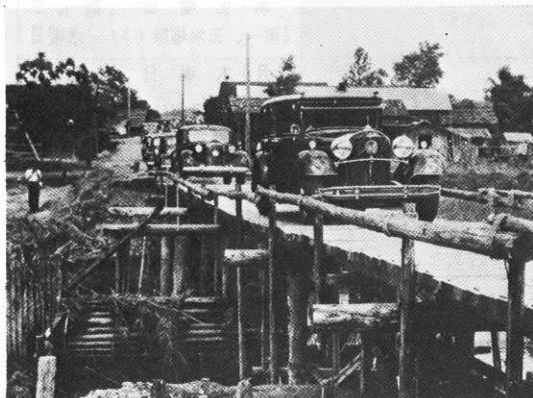
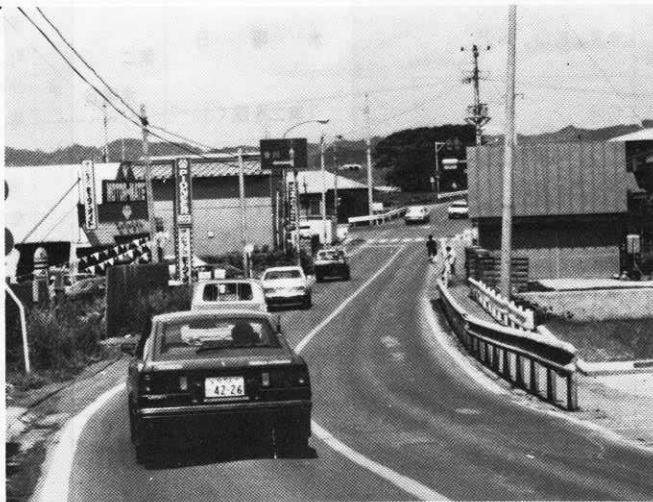
そして、このような災害はもう二度と起きてもらいたくないと思うと同時に、できればなくなっほしいと思いました。

射病で死ぬケースさへあります。そこで、運動する前、途中でまきりのよいところで水を飲み、運動中の体温や心拍数を押さえるように心がけておくことが大切です。

水を飲むと運動が緩慢になるとか、気分がだらけるなどで運動時の水分摂取を制限することもあるようですが、これまでの研究結果では、水分を制限するより、運動によって失われた水分を補給するほうが運動能力が増すことを示しているそうです。

昭和22年8月2日に米代川は大洪水となり、舟場、舟見町一帯の田畑、人家は濁流の海となり大きな被害を受けました。このため天皇陛下は被災地を巡幸されました。御料車は昭和9年に購入されたメルセデス・ベンチです。場所は沢口舟場と米代川橋の間。

(写真提供は町田市役所・佐藤親弘さん)



たかのすの昔

ゴミは決められた日の朝に出そう

可燃・不燃物も指定日に



とさないこ
絶対に出
（前日は
出すこと
分までに
七時三〇
た日の朝
定められ
▼ゴミは

ゴミ処理利用券

積載区分 (自動車の積載重量 により)	処手数料 (1台当り)
0.5トン未満	100円
0.5～1トン未満	200
1～1.5トン //	500
1.5～2トン //	1,000
2～3トン //	1,500
3～4トン //	2,000
4～5トン //	2,500
6～7トン //	3,000
7～10トン //	3,500
10トン以上	4,000

集積所にゴミを出す時は次のことを十分守ってください。

しかし、この頃はゴミの出し方が粗雑になっており、収集作業が低下するばかりでなく、悪臭のもとになるなど付近の住民に迷惑がかり、新たな公害となっており、

日に九百四十三トンを排出することになります。町では市民生活を快適に過すために指定された日に運搬するよう心がけてお

町では、昨年からゴミの収集を民間委託で行っており、年間の収集量八千七百七十と年々増え、この量は一人一日に九百四十三トンを排出することになります。町では市民生活を快適に過すために指定された日に運搬するよう心がけてお

二に連絡してください。

▼河川や山林などにゴミを捨てると法によって罰せられます。▼ゴミのことについての問い合わせは、役場保険衛生課公害環境係（☎二一〇一一一）内線一三二に連絡してください。

▼事業所や商店などのゴミは営業ゴミですから、次により利用券を求めて町営埋立地に運搬すること。

▼燃えるゴミ、燃えないゴミを区別して指定日を守る。▼テレビ、冷蔵庫、庭木の枝、家屋の解体など粗大ゴミは集積所に出さないこと（粗大ゴミは町営埋立地へ運搬してください。家庭用は無料、営業用は有料になります）。▼ちゅうぶ物（残飯、炊事の残物）を出す場合は、水を十分きって出すこと。▼集積所に出すときは、ナイロン袋、ダンボール箱などに入れ散乱しないようきちんと結んで出すこと。▼日曜日はもちろんですが祝祭日は収集作業を休むのでゴミを出さないこと。

ゴミ収集日程表

地区名	町名および集落名	燃えるゴミ	燃えないゴミ	地区名	町名および集落名	燃えるゴミ	燃えないゴミ
七座坊沢	今泉、前山、黒沢	水曜日	第二水曜日	鷹巣	南鷹巣、舟見町、新舟見町、幸町、大町、米代町、宮前町、伊勢町、花園町20～19付近の集積所	月・木曜日 (第一、三月曜除く)	第一、三月曜日
	坊沢	(第二を除く)			内幸町、元町、住吉町、花園町旭町、大町2～2、3～2、松葉町10～22、材木町8～28、9～4、9～12、9～28付近の集積所	火・金曜日 (第一、三火曜除く)	第一、三火曜日
	緑ヶ丘、蟹沢	木曜日 (第二を除く)	第二木曜日	沢口	松葉町、材木町	水・土曜日 (第一、三水曜除く)	第一、三水曜日
綴子	掛泥、高野尻、前野町	火・金曜日 (第一、三火曜除く)	第一、三火曜日		舟場	月・木曜日 (第一、三月曜除く)	第一、三月曜日
	田中、新田中、南田中	水・土曜日 (第一、三水曜除く)	第一、三水曜日		湯の岱、坊山、四渡、湯車、上野、高村岱、小ヶ田、川口、堂ヶ岱、藤株、脇神	木曜日 (第二を除く)	第二木曜日
	上町、下町、小田、田子ヶ沢、大堤、昭和、榛沢、大畑、岩谷二本杉、松原	火曜日 (第二を除く)	第二火曜日	栄	小森、中屋敷	金曜日 (第二を除く)	第二金曜日
栄	向黒沢	木曜日 (第二を除く)	第二木曜日		七日市全域		
	太田、摩当、岩坂、大沢、李岱田沢	火・金曜日 (第一、三火曜除く)	第一、三火曜日				
	あけぼの町	火・金曜日 (第一、三火曜除く)	第一、三火曜日				